

# 小沢信義 前毛呂山町長 退任のあいさつ



去る3月11日、東日本大震災により被災された多くの方がたに心からお見舞いを申し上げます。犠牲になられ尊い生命を奪われた方がたに衷心よりご冥福をお祈りいたします。日本中、全国民総力で1日も早い復興のために全てを最優先して取り組まなければなりません。私たちも力の限りを尽くす覚悟です。

さて、私事ではありますが、平成11年5月に町長に就任以来、3期12年が経ち、今月の14日をもちまして引退させていただきます。そ

の間、町民皆様に長い間、誠にお世話になりました。小沢町政推進に温かいご支援とご協力を賜りましたことに厚くお礼を申し上げます。本当にありがとうございます。

町政を43歳の若さで志して以来25年になります。昭和62年と平成3年の町長選挙で敗れ、昭和62年と平成7年の町議選で当選し、町議会議員として2期8年町政にかかわりました。そして町長選初出馬より12年後の平成11年初当選し、以後3回連続で当選の榮に欲し、12年間町の長として、今日まで務めさせていただきました。

就任した平成11年は、地域経済の要であった小川信用金庫が経営破綻した年でありました。毛呂山町民の経済はバブルの崩壊に輪をかけて苦しくなってきた年でした。

町政運営も行政、財政の改革を強力に推進することが町づくりのまず第一歩であると捉え、町職員と一丸となり、12年間。義理を欠くことも

あったり、人情無く冷水を飲んでもらうこともして、行革、行革に力を注ぎました。

平成18年ごろ北海道の夕張市の破綻が地方自治に大きな問題提起となりました。毛呂山町はどうなんだ。大丈夫なのか？ 町民の皆さんが口々に申されましたが、毛呂山町は国が進める集中改革プラン以前に職員の意識改革と町独自の行革を着実に実行していました。

それでは、私の12年間の実績を振り返り、平成19年に公約したマニフェストの検証結果につきまして、町民の皆様にご報告させていただきます。

## ■郷土愛に満ちた品格あるまち

◎企業の森を推進し、里山の一部を山桜の里に再生します。



町内の里山を保全・再生するため、民間企業5社などの協力を得て立ち木の間伐などを行っていま

## 12年間の主な出来事

### 平成11年度

- 7月 ゆずの里オートキャンプ場オープン
- 職員のカジュアルリーダー制度が導入される
- 8月 奥武蔵ウルトラマラソンの支援が開始される
- 9月 窓口業務の延長（毎週水曜日午後7時まで）
- 11月 総合公園グラウンドオープン
- 第1回ゆずの里ウォークが開催される

### 平成12年度

- 4月 前久保中央公園が完成
- 在宅介護の利用料負担軽減制度導入（12年度～18年度）
- 町長交際費の削減（220万円を120万円に削減）
- 7月 大類もろもろまちおこし事業開始
- 農産物加工研修センターがオープン
- 8月 第1回防災訓練が実施される
- 8月 情報公開制度・個人情報保護条例が制定される
- 10月 戸籍のコンピュータ化が実現される
- 毛呂山町出身川嶋伸次選手シドニーオリンピック出場
- 12月 長瀬駅前多目的広場が建設される
- 1月 職員憲章が制定される

### 平成13年度

- 3月 総合公園内に桜の木植樹（川嶋選手の記念苗木70本）
- 3月 馬場土地区画整理事業が中止される
- 4月 川角リサイクルプラザ稼動
- 4月 デイサービスセンターがオープン
- 5月 教科指導支援員制度が導入される
- 5月 鎌北湖県営農地防災事業竣工
- 12月 喫茶「ゆず」が中央公民館内に設置される
- 電子自治体の実証実験に毛呂山町が選定（全国30自治体）
- 3月 町のシンボルマーク作成

### 平成14年度

- 4月 武州長瀬駅前野久保線整備事業が認可
- ふれあい・いきいきサロン事業の開始（社会福祉協議会で実施）
- 町内商店街の街路灯整備事業開始（14年度～22年度）
- 5月 東公民館オープン
- 5月 長瀬駅前交番が開所
- 7月 校舎等耐震補強工事の開始（14年度～25年度）

す。併せて緑の基金条例も制定しました。

◎ゆずの品格ある香気を活かした食品を開発します。

ゆずロールケーキ、ゆず饅頭などを開発し、一部市場への商品化が実現しました。

◎住民の意見を伺いながら合併協議を継続します。

依然として2町との温度差があることから合併実現への可能性は低いと思われま

す。

◎行財政改革を更に推進し効率的な行政を目指します。

平成17年度に策定した行財政改革プランに

基づき、職員数の大幅な削減や公共施設への指定管理者制度の導入などを実施し、改革プランを超える成果を収めました。

### ■基礎学力日本一のみち

◎教科指導支援員制度等の更なる充実に努めます。

平成20年度から、新たに理科支援員を配置

するとともに、平成22年度からは中学校の補修支援員を配置しました。

◎二学期制による確かな学力

の向上を図ります。

2学期制により生み出された余裕時間を教科の補充学習などに充てることにより、確かな学力の向上につながったと思います。

◎全国学力標準検査を実施し学力の向上を図ります。

埼玉県が実施している「教育に関する3つの達成目標」では、小学校6年生および中学校3年生で確かな基礎学力の向上に結びついています。

◎児童・生徒の安全のため、通学路を整備します。

信号機の設置、歩道の整備、区画線の表示、

街路灯の設置などを行い、児童生徒の安全安心の確保に努めました。

### ■安全だから安心して暮らせるみち

◎新飯能寄居バイパスの平成22年度完成を目指します。

平成23年度中には完成する見込みです。

◎武州長瀬駅前野久保線の整備を進めます。

駅前広場を含む野久保線本線部分の約150メートルが整備を終

え、橋上駅舎および自由通路の築造については平成23年度から24年度にかけて整備していく予定です。

◎水道料金（一般家庭）を値下げします。

平成20年4月に実施し、一般家庭の水道使用料を平均15パーセント値下げしました。

◎県道川角交差点の渋滞緩和対策を行います。

旧J A川角前交差点に鶴ヶ島方面への右折帯を設けるため平成22年度から改修工事を一部実施しています。

◎健康で心安らぐ福祉と保健と医療のみち

◎埼玉医大と連携して元気な仲間づくりを推進します。

各種がん検診や各種予防接種をはじめ、特定健診や特定保健指導を埼玉医大や地元医師会の協力により、実施しています。

◎保健センターの健康相談を各地区に出前します。

ふれあい・いきいきサロン事業などで各地区に出向くとともに、役場、山根荘での出前健康相談を定

8月 住民基本台帳ネットワークシステム導入  
3月 県道飯能寄居線バイパス岩井工区が完成  
大類ソフトボールパークがオープン

平成15年度  
4月 子育てサロン開始  
5月 箕和田湖県営地域用水環境整備事業竣工  
第1回滝ノ入ローズガーデンばら祭り開催  
9月 プレミアム付き商品券発行  
3月 本郷排水池築造

平成16年度  
4月 町界町名地番整理事業の開始（16年度～20年度）  
幼稚園奨励費を町単独で補助（第2子以降）  
遊歩道の道標設置整備事業の開始（16年度～19年度）  
6月 金塚浄水場の改修工事が実施される  
10月 第59回彩の国まごころ国体が開催される  
2月 新旭台保育園が完成  
合併50周年記念式典挙行

平成17年度  
4月 幼稚園での一時預かり保育が開始される  
10月 県下初の防犯活動センターが設置される  
吉田副町長が選任される  
1月 防犯パトロール車両が4台配備される  
2月 第1回歴史民俗資料館まつり開催  
3月 出雲伊波比神社のやぶさがめが県指定無形民俗文化財に指定される

平成18年度  
4月 ゆずオーナー制度が導入される  
オートキャンプ場が指定管理者に移行  
デイサービスセンターが指定管理者に移行  
公民館の有料化実施  
5月 第1回めじろウォークが開催される  
9月 オール電化方式の学校給食センターが稼働  
町内14か所にAED設置（現在は35か所に設置）

平成19年度  
4月 学校二学期制が導入される  
障害者地域デイケア施設第2あいあい園の設置  
乳幼児医療費の無料化を小学校卒業まで拡大  
老人福祉センター山根荘が指定管理者に移行  
11月 企業の森事業の開始（現在は6社7か所で実施）

期的に実施しています。

また、特定健診受診率が平成21年度県下第1位でした。

◎在宅介護サービス利用者の負担軽減施策を継続します。

介護保険制度の啓発と低所得者の負担軽減を図る目的で制度化した在宅介護サービス利用者の負担軽減制度は、平成19年度をもって廃止しました。



■夢と愛と優しさのあるまち  
◎子ども医療費の無料化を中学校卒業まで拡大します。



平成21年4月より実施しました。平成22年1月末現在の対象者数は、4312人（うち中学生は834人）でした。

◎幼稚園の2人以上同時就園の場合に助成金を交付します。



平成19年4月より同時期に2人以上幼稚園に就園している場合、2人目から1人につき6万円を支給しました。平成22年度の対象者数は21人でした。

◎子育て支援センターを設置します。



地域子育て支援センターの機能を持った類似施設として「毛呂山町子育て支援室」を平成22年1月東公民館保育室に開設しました。

◎ふれあい・いきいきサロン事業を更に充実します。



平成19年度に40行政区、平成20年度に41行政区、平成21年度に44行政区で実施し、3期目の任期中に4か所の行政区が新たにサロンを開始しました。

このように、町民の皆様とお約束した19項目からなるマニフェストの進捗状況につきましては、この4年間で全ての項目において着手し、一定の成果を出すことができました。と思っています。

思えば12年。いい仕事に恵まれ、苦勞もありましたが、本当に充実し、そして町長冥利に尽きる幸せなときを過ごさせていただきました。私は



常々「人生は思い出づくり、若いころの苦勞が大事な思い出。そのころの苦勞に耐えられたおかげで、幸せと思う日がある」と言っております。今は本当にそのように感じ、日々を過ごしています。これも町民の皆様への支えがあったおかげであると感じております。今後は、一住民として町の未来を心静かに見守ってまいりたいと思います。

結びに私の大好きな新しき村武者小路実篤先生の詩を添えます。

山と山とが讃嘆  
しあうように  
星と星とが讃嘆  
しあうように  
人間と人間とが讃嘆  
しあいたいものだ

最後になります。住民皆様のご健勝とお幸せを、そして、毛呂山町の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。退任の挨拶とさせていただきます。

小沢信義

年度	月	内容
平成21年度	4月	町税のコンビニ納付が開始される
	7月	葛川放水路が竣工
	10月	小沢町長が関東町村会長に就任する
	10月	高齢者の肺炎球菌ワクチンの助成制度導入
	7月	泉野学童保育所開所
	7月	町内循環バスの運行開始
	10月	東公民館に子育て支援室が設置される
	3月	みどりの基金条例の制定
	1月	図書館が指定管理者に移行
	4月	体育施設が指定管理者に移行
平成22年度	12月	新春マラソンから鎌北湖マラソンに名称とコースを変えて開催
	12月	土地の埋立て等の規制に関する条例が制定される
	2月	宮崎県木城町と友情都市の盟約を締結
	4月	水道料金値下げ
	5月	小沢町長が埼玉県町村会長に就任する
	8月	広報もろやまが全国広報コンクールで5席に入賞
	10月	防犯パトロール「ゆず」が内閣総理大臣賞を受賞
	3月	東武越生線の3駅にエレベーターが設置される
	3月	市街化区域内の公共下水道事業が完了（馬場地区を除く）
	3月	毛呂山オリジナル健康体操（とうもろこし体操）を発表